



市立博物館館蔵資料展「くらしのなかの着物」について

現代人の多くにとって着物に接する機会は、七五三や成人式・結婚式などの人生の節目や、正月・花火見物といった特別な場合に限られるようです。今回は、かつて着物という衣料とそれにまつわる生活が、私たちの日常に深く根ざしていた様子を展示します。普段着と晴れ着、季節に合ったさまざまな着物、そして「洗い張り」の作業など、まさに「くらしのなかの着物」の諸相を総点数 44 点の資料からご覧ください。

なお「松戸市立博物館友の会」のサークル「はたくさの会」のご協力で、はたおり体験（布を織る体験）も行ないます。

1.場 所 市立博物館 企画展示室（観覧無料）

2.日 時 平成 28 年 7 月 16 日（土）～9 月 4 日（日）

3.主要な展示資料 ※写真参照

◎女の人の着物（単衣） ※1 枚目の左端

袖を「船底袖」という、先をすぼめた形で仕立てることで、炊事・洗濯・掃除などの家事で邪魔にならないよう工夫された着物です。まさに普段着といえましょう。

◎張り板 ※3 枚目右端

着物の「パーツ」を、ピンと張った状態にする、洗い張り用の板です。日本の着物は洋服と違い、糸を解^{ほど}けば簡単にパーツに分解、つまりは布に戻すことができました。布を補修・交換することで長く着ることができ、また洗濯も容易になったのです。

4.関連企画

①「はたおり体験」(博物館・当館友の会共催)

日 時：7 月 23 日(土)・8 月 6 日(土)・8 月 20 日(土)・9 月 3 日(土) の
13 時 10 分～16 時 の間いつでも（所要時間 5 分程度）

講 師：当館学芸員・当館友の会サークル「はたくさの会」

会 場：企画展示室

対 象：小学生以上

定 員：なし

費 用：無料

申込み：不要(当日先着順)



やさシティ、まつど。
matsudo

②展示解説会「着物入門ワークショップ」

担当学芸員が実演を交えて展示をわかりやすく解説します。

日 時：7月24日(日)・8月7日(日)・8月21日(日)各日14時30分から

所要時間は約30分

定 員：なし

費 用：無料

申 込：不要（当日14時30分に企画展示室入口に集合）

【問い合わせ先】

教)生涯学習部 博物館 ☎047-384-8181

(1) 女の人々の着物

女の人々の着物（単衣）



女の人々の着物（単衣）



女の人々の着物・羽織（袷）



(2) 男の人の着物

男の人の着物（単衣）



男の人の着物・羽織（袷）



男児の着物（単衣）



(3) 人の一生の着物
嫁の衣装（振り袖）



(4) 着物にまつわるくらし
張り板

